

高知西高校・高知国際高校における感染症予防対策

学校生活では、多くの人に接する機会があります。

まずは、自分の体調管理をしっかりと行うことが大切です。自分と自分の周りにいる人たちを守るため、一人ひとりが責任を持ち、主体的に取り組んでいきましょう。

- ・登校前には、必ず検温してください。検温し忘れた人は、学校で測ります。
- ・発熱や、風邪のような症状、倦怠感等がある人は、自宅療養してください。
- ・こまめに手洗い、手指の消毒をしましょう。
- ・ハンカチ、タオルを忘れず持ってきてましょう。
- ・マスクを必ず着用しましょう。
- ・抵抗力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのよい食事を心がけましょう。

①登下校中・・・

- ・バスや電車、汽車内での、近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える。
- ・ソーシャルディスタンスを保つ。
(1.8～2m程度が適切な距離だと言われています。)

②学校に着いたら・・・

- ・こまめに手を洗い、手指の消毒をする。
- ・教室、廊下、トイレ等の窓を開ける。
- ・運動時、食事中を除き、必ずマスクを正しく着用する。
- ・他のホーム教室への行き来をしない。

③学校での過ごし方は・・・

- ・別紙のような「3密」を避ける工夫を学校全体で取り組んでいきましょう。

④学校が行う感染防止対策は・・・

- ・生徒及び教職員の毎朝の健康チェックを行う。
- ・生徒の出入り口、ランチルームに、手指消毒液を設置する。
- ・「ほけんだより」などを活用した、健康管理の周知徹底を行う。
- ・毎日、清掃の時間を利用して教室や手すり、ドアノブ等を消毒する。

自分の体調管理が周りの人の健康も守ることになります。

学校全体でがんばりましょう！

マスク着用、換気、手洗い消毒を徹底しましょう

	密閉防止策	密集防止策	密接防止策
朝SH、 帰りSH	窓を開ける。	机と机の間隔をとって、座る。	手の届く範囲に近寄らない。
授業（教室）	- 廊下側の窓は常時開ける。 25分間隔で換気する。（3分程度） - サーキュレーターの活用 - 常時換気機能の活用	ペア学習、グループ学習 必ずマスクを着用し、長時間の対話はしない。 距離、向き、声の大きさ等に配慮する。	- 手の届く範囲に近寄らない。 - 生徒が密接するような環境を作らない。
授業（体育）	- 常時換気する。 - 更衣室では会話を避け、迅速に更衣を行う。	集合隊形はなるべく間隔を開ける。	- 中間試験までは授業中にマスクを着用する（計画の見直し） - 器具、手指の消毒 - 体育施設への出入りの際、消毒を徹底する - できるだけ人との接触を避け、大声を出さない。
授業 （特別教室）	25分間隔で換気する。（3分程度）	1か所に集まらない。 - ペア学習、グループ学習 必ずマスクを着用し、長時間の対話はしない。 距離、向き、声の大きさ等に配慮する。	- 生徒が密接するような環境を作らない。 - 共用の教材・教具の除菌徹底 - 調理実習は当面行わない（計画の見直し）
休み時間	- 窓を開ける。 ※2方向それぞれ1つ以上の窓を広く開けて換気する。	用事がなければ、他の教室に行かない。	- 手の届く範囲に近寄らない。 - 大声で話さない。 - 向かい合って話さない。
昼食	- 食堂や教室の窓を開ける。 - 晴れた日は外で食べるなど、なるべく食事場所を分散する。	- 食堂のパック類の販売は3時間目の休み時間からとする。 - 食品や食券を購入する際は距離を空けて整列し、ソーシャルディスタンスを守る。 - 大人数で集まって食べない。食べ終わったらすぐに解散する。	- 食堂や教室の机を動かさない。 - 間隔を開けて座る。 - 向かい合わず、同じ方向をむいて食事をする。 - 食事中は声を出さず、会話をする際は必ずマスクを着用してから。 - 食べ終わったらすぐに場所を移動する。
掃除	窓を開ける。	1か所に集まらない。	- 手の届く範囲に近寄らない。 - 向かい合って話さない。 - 掃除終了後は石けんで手を洗う。
部活動	- 部活動前の検温 - 部室は更衣以外で使用しない。 - 更衣は学年別、時間差で行うなど、密集・密接を避ける。 - プレー中を除き、部活動の準備や片付けの際もマスクを着用する。 - 部活動時間は、感染状況によって異なるため、学校・顧問の指示に従う。		